

は　じ　め　に

北九州市立大学と下関市立大学が、それぞれの附属研究所を窓口として続けてきた「関門地域共同研究会」の事業も10周年を迎えました。これまでの調査研究テーマは「関門港」、「関門経済圏」、「環境」、「国際経済協力」そして「金融」など多岐にわたり、本報告書で13冊目を数えます。この事業は発足当初から、「関門地域の経済・交流発展に資する」という政策的課題を強く意識し調査研究を重ねてきましたが、毎年の調査研究にご協力いただいた皆様方にこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

さて、2003年度から2年計画ではじめたテーマは「国際観光振興」と「ベンチャー創出・育成」です。前者については、関門地域におけるインバウンド振興の可能性を政策課題として、今年度は韓国に焦点を当てました。後者については福祉産業、小売業、資金調達あるいは产学（官）連携という各分野でベンチャー起業の可能性を追究しています。より詳しいテーマの開示については、第1部、第2部の冒頭「まえがき」に記しておりますのでご参照ください。

この10年間、すなわちバブル経済崩壊後の関門経済の前途はいまだ予断を許しません。衰退の途をたどるのか、隆盛のトレンドに乗るのか、今がせめぎ合いの正念場です。毎年の執筆者も、この全般的状況を強く意識しながら各々のテーマを分析し、かつ政策提言してまいりました。私たちは、報告書刊行後に毎年「報告会」を開いています。今年は6月に下関側で予定しますが、どうかご参加のうえ、忌憚のないご意見をいただければ嬉しく思います。

2004年3月

2003年度「関門地域共同研究会」会長
(下関市立大学 産業文化研究所 所長)
山 本 興 治

目 次

卷 頭 はじめに

第1部 関門地域の国際（インバウンド）観光振興—韓国編—

まえがき	1
------	---

第1章 韓国大学生の日本および関門地域に対する観光ニーズ調査結果（高嶋正晴）

1 本稿の目的	3
2 サンプルの属性	4
3 日本への旅行について	5
4 関門地域への旅行と観光ニーズ	14
5 海外旅行について	18
6 若干の提言	21

第2章 ドルフィン号利用韓国人観光客の観光行動（宗近孝憲）

1 ドルフィン号について（本稿の目的）	23
2 ドルフィン号利用韓国人客アンケート結果	23
3 今後の展望	33

第3章 韓国人観光客の動向と関門地域における誘致策（尹 明憲）

—北九州市を中心として—

1 はじめに	35
2 韓国からの日本訪問者の動向	35
3 実態調査に見る韓国人観光客	37
4 北九州市におけるインバウンド観光の現状と誘致策	43
5 今後の課題	46

第4章 関門地域におけるインバウンド観光振興の方向（松永裕己）

1 インバウンド観光をめぐる状況	51
2 関門地域における観光振興策と課題	52
3 ターゲットを絞った観光振興の事例（水俣市）	56

第5章 韓国人訪日パックツアーアナリシス（山本興治）

—韓国アウトバウンド観光ヒアリング調査を中心に—

1 本稿の目的	61
2 韓国の訪日観光需要とアウトバウンド旅行業界	62
3 韓国の日本向けパック商品メーカーの特徴	64
4 パック商品の原価と日本側サプライヤーの現況	66
5 韓国人誘致関門観光振興への示唆	68
資料 ヒアリング調査および入手資料の要録	71

第2部 関門地域のベンチャー企業創出・育成に向けた調査研究

まえがき	81
------	----

第1章 関門地域における介護保険事業者の現状（堀内隆治）

—関門地域における福祉産業の展開可能性を検討するための基礎資料—

はじめに	83
1 関門地域における介護保険事業者の現状	83
2 介護保険事業者アンケートによる実態	86
3 事業所ヒアリングの中から	90
4 小括－新しい福祉産業の創造への手掛かり	90
介護保険事業者ヒアリング	92
参考資料 関門地域における介護保険サービス事業者調査（アンケート表）	115

第2章 山口県及び下関市における創業支援施策と

下関市の新しい小売業態の可能性（佐々由宇）

はじめに	119
1 山口県のベンチャービジネス支援事業	120
2 下関市のベンチャー支援	122
3 下関市における今後のベンチャービジネスの可能性 －新規小売業態の可能性を中心に－	123

第3章 福岡・北九州市都市圏ベンチャー企業の「デス・バレー段階」における

資金調達の現状と課題（木村温人）

1 はじめに	127
--------	-----

2 ベンチャー企業の最大の難関「デス・バレー段階」の資金調達上の問題点と課題	127
3 「デス・バレー段階」のベンチャー企業に対する金融機関側の対応	133

第4章 国及び北九州市・下関市の新事業創出に向けた取り組みの変遷（吉村英俊・徳永篤司）

はじめに	139
1 国の政策動向	139
2 北九州市の取り組み	142
3 下関市の取り組み	148

第5章 ドイツの産学連携にみる新事業の創出促進策（吉村英俊・徳永篤司）

はじめに	149
1 ドイツの学術研究機関と産学連携体系	149
2 視察先とその狙い	151
3 調査結果	153
4 新事業創出促進に向けた方策の提案	161
ドイツの産学連携支援機関等調査記録	169